

みずほCustomer Desk Report 2018/04/02 号 (As of 2018/03/30)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	106.27
TKY 9:00AM	106.50	1.2302	131.00	1.4026	0.7687
SYD-NY High	106.53	1.2330	131.04	1.4060	0.7707
SYD-NY Low	106.12	1.2290	130.60	1.4011	0.7673
NY 5:00 PM	106.27	1.2320	130.97	1.4025	0.7686
NY DOW	-	-	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	-	-	日本10年債	0.0400	0.00bp
S&P	-	-	米国2年債	-	-
日経平均	21,454.30	295.22	米国5年債	-	-
TOPIX	1,716.30	12.30	米国10年債	-	-
シカゴ日経先物	-	-	独10年債	0.4945	0.30bp
ロンドンFT	-	-	英10年債	1.3420	▲0.65bp
DAX	-	-	豪10年債	-	-
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	7.39	▲0.18%
上海総合	3,168.90	8.37	USDJPY 3M Vol	8.04	▲0.08%
NY金	-	-	USDJPY 6M Vol	8.32	▲0.14%
WTI	-	-	USDJPY 1M 25RR	-0.85	Yen Call Over
CRB指数	-	-	EURJPY 3M Vol	8.45	▲0.08%
ドルインデックス	89.97	▲0.18	EURJPY 6M Vol	8.75	▲0.06%

昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月30日	08:30	日 失業率/有効求人倍率	2月 2.5%/1.58	2.6%/1.60
	08:30	日 東京CPI/コアCPI/コアコアCPI	3月 1.0%/0.8%/0.5%	1.3%/0.9%/0.5%
	08:50	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・速報	2月 4.1%/1.4%	5.0%/2.3%
3月31日	10:00	中 非製造業PMI	3月 54.6	54.6
	10:00	中 製造業PMI	3月 51.5	50.6

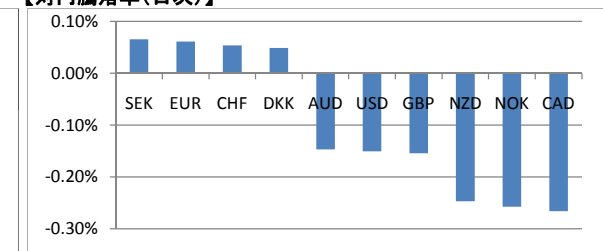
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月2日	22:45	米 マークイット製造業PMI・確報	3月 55.7	55.7
	23:00	米 ISM製造業景況指数	3月 60	60.8

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	106.00-107.00	1.2250-1.2350	130.50-131.50

【マーケット・インプレッション】

先週末、海外市場でのドル/円は横這い推移した。イースター休暇で欧州、米国の株式・債券市場が軒並み休場となる中、ドル/円は106.13-106.31円という狭いレンジで動意に乏しかった。本日は年度初めの株買いやドル買いの思惑からドル/円は底堅い値動きが見込まれるものの、引き続き、米国発の貿易戦争に対する懸念から上値も限定的と考えられ、106円台半ばでのやや膠着感の強い相場付きを予想する。

東京	オセア時間高値106.53をつけるも更なる上値トライには至らず106円台半ばで揉み合い推移。発表された本邦2月失業率・有効求人倍率はいずれも前月から小幅悪化していたほか、東京都3月コアCPIは予想を下回ったものの相場への影響は限定的。斯かる状況下、東京時間のドル円は106.50レベルでオープン。公示仲値の発表時間にかけて弱含み、前日安値106.27を下回って106.22をつける。イースターで市場参加者が少なく薄いマーケットの中、一旦は106.14まで更に下げるも午後に入ると106.48まで反発する局面もあった。その後は106円台前半で揉み合い推移する中、安値106.12をつけた後、106.21レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	休場
ニューヨーク	東京市場のドル円は、イースター休暇に伴い薄商いのなか、期末の円転需要に下押しされ、106.12まで下落。欧州休場に伴いロンドン時間は106.20近辺での膠着状態となり、106.20レベルでNYオープン。米債市場、米株市場すべて休場でほぼ祝日モードということもあり、為替市場も106.13-30の狭いレンジでの小動きに終始し、106.27レベルでクロス。ユーロも1.2311-1.2329のレンジ内で方向感なく推移し、1.2320レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:山本・坂本